

— 関係部課にご回覧下さい —

役 員	部 長	課 長	係 長	係 員

平成27年度

中小企業技術者研修

C A E 技 術 研 修 受 講 案 内

期 間 平成 27 年 9 月 ～ 10 月

〈特 色〉

- (1) CAEを活用したものづくりの研修で、座学と実習を通して、構造設計に必要な知識、技術を総合的に修得し、CAEを活用できる技術者の養成を目指しています。
- (2) 材料力学の基礎や、プラスチックと金属の材料特性など構造設計に必要な知識を、座学で修得します。また、材料試験の実習を行います。
- (3) CAEを用いた設計実習を実施します。小型フックの設計をテーマに、CAEソフトを用いたフックの設計から、ラピッドプロトタイピングによって試作した各自のフックの評価試験、さらにCAEの効果検証まで実施し、製品設計・開発のプロセスを実際に体験しながら、CAEソフトの活用法を修得します。

主 催 名古屋市 ・ (公財)名古屋産業振興公社

《研修生募集要項》

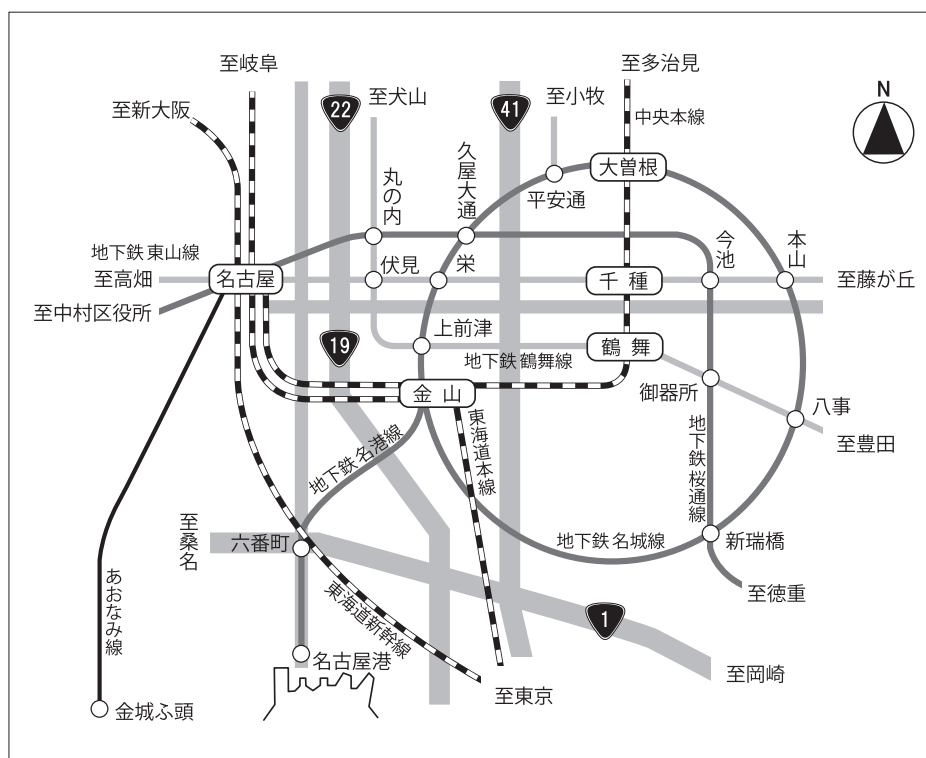
研 修 の 目 的	中小企業者またはその従業員に対し、技術に関する基礎理論、応用知識及びこれに関連する必要な研修を実施することにより、中小企業の技術開発力の向上を図り、企業の発展に資することを目的とします。
研修期間と時間	平成27年 9 月 2 日～10月 1 日 午前 9 時30分～午後 4 時30分（昼 1 時間休憩） 講義12時間、実習18時間 計30時間
研 修 場 所	名古屋市工業研究所 名古屋市熱田区六番三丁目4-41
募 集 人 員	15名
受 講 対 象	構造設計に必要なCAE技術の基礎を習得したい方
受 講 料	35,640円（税込）
修 了 証 書	所定時間数以上出席の受講者には、名古屋市長より、修了証書が交付されます。
申 込 方 法	受講希望者は添付の受講申込書、または http://www.nipc.or.jp/kougyou/p_training/doc/giken_h26.doc からダウンロードした申込書フォーム（Word文書）に必要事項を記入の上、郵送・ファックス・電子メール添付のいずれかにより 8月19日（水） までに下記に申し込み下さい。本研修の目的に合うと認められる方から申し込み順に定員まで選考し、開講日時などについてご連絡します。また、定員に達したときは、締切日を早めることがありますのでご了承下さい。 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4-41 名古屋市工業研究所内 公益財団法人 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課 電話 〈052〉654-1653 FAX 〈052〉661-0158 E-mail:kenshu@nipc.or.jp
受講料の納入	受講決定通知の際、受講料の 請求書 を同封しますので、指定期日までに納入して下さい。
そ の 他	○納入された受講料の払戻しはいたしません。 ○講義日程等は変更することがあります。 ○研修中の事故については、一切責任を負いません。 ○本研修を受講された研修生の事業主に対して、 <u>要件を満たす場合</u> 、「キャリア形成促進助成金」制度の利用ができます。 <厚生労働省愛知労働局 職業安定部職業対策課 あいち雇用助成室 TEL 052-688-5758までお問い合わせください。>

《研修科目と講師》

研修時間 : 9 : 30～16 : 30

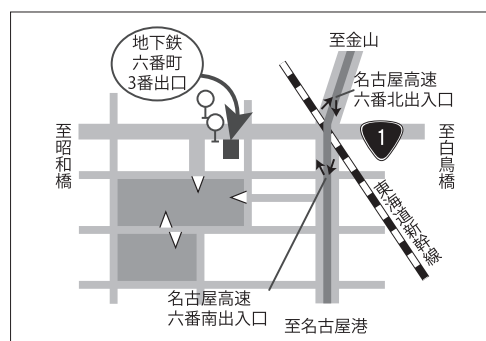
科 目	月 日	時間	講 師	主 な 内 容
材料力学の基礎	9 / 2 (水)	6	名古屋工業大学 産業戦略工学専攻 教授 中 村 隆	CAEを適切に活用するために、製品設計などに必要な構造強度に関わる材料力学の基礎を解説する。
CAE設計実習(1)	9 / 10 (木)	6	(株) 構造計画研究所 佐 橋 直 樹 名古屋市工業研究所 生産システム研究室 松 下 聖 一 眞 鍋 孝 顕	設計者向けCAEソフトであるSolid Works Simulationの操作実習を行う。また、設計仕様に適合するフックの設計を行う。
CAE設計実習(2)	9 / 17 (木)	6	アルテアエンジニアリング(株) 井 上 正 順 名古屋市工業研究所 生産システム研究室 近 藤 光 一 郎 電子技術研究室 岩 間 由 希	設計者向け設計コンセプト生成ツールSolidThinkingの操作実習を行い、設計仕様に適合するフックの設計を行う。汎用構造最適化ツールOptiStructの紹介も行う。
金属材料特性の基礎	9 / 24 (木)	3	名古屋市工業研究所 金属・表面技術研究室 毛 利 猛	金属材料の種類、特性、用途などについて解説する。
プラスチック 材料特性の基礎	9 / 24 (木)	3	名古屋市工業研究所 有機材料研究室 岡 本 和 明	プラスチック材料の種類、特性、用途などについて解説する。
材料試験実習	10 / 1 (木)	3	名古屋市工業研究所 生産システム研究室 西 脇 武 志 伸 村 田 真	CAEの入力データとして必要な材料試験やデータの整理方法についての実習を行う。
CAEの効果検証	10 / 1 (木)	3	AN技術士事務所 中 本 昭 名古屋市工業研究所 生産システム研究室 西 脇 武 志 伸 村 田 真	設計実習で設計し、積層造形(RP)で試作したフックの評価試験と、CAEの効果を検証する。また豊富な設計経験に基づいたCAEの活用方法を解説する。

※原則として木曜日、但し9月2日のみ水曜日の開催となります。



交通

- 地下鉄 名港線「六番町」下車3番出口すぐ
- 市バス「六番町」下車すぐ
- 三重交通バス「名鉄バスセンター」3階から乗車し「熱田六番町」で下車すぐ
- 名古屋高速4号東海線「六番北」、「六番南」出口すぐ



連絡先

〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4-41 名古屋市工業研究所内
 公益財団法人 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課
 電話 〈052〉 654-1653 F A X 〈052〉 661-0158
 E-mail:kenshu@nipc.or.jp

受講申込書

(あて先) (公財)名古屋産業振興公社
ものづくり人材育成課

F A X 052-661-0158

平成 年 月 日

平成 27 年度中小企業技術者研修の下記コースに受講を申し込みます。

「C A E 技術研修」

(ふりがな)
.....
受講者氏名
.....
(ふりがな)
.....
会 社 名
.....
(ふりがな)
.....
代表者役職・氏 名
.....
〒
会社所在地
電話 FAX
ホームページ
アドレス
.....

受 講 者 連 絡 先 (上記会社所在地と異なる場合、勤務地・工場名等を記入)	〒		連絡責任者氏 名	
	電話 FAX E-mail		連絡責任者 所属・役職	
受 講 者 所 属 (部 課)			業 種 (下記一覽参照) ・ 主要製品	
受 講 者 担 当 業 務				
受講者これまでの従事業務 及 び 年 数 (技術的業務を記入)	従事業務名	従事年数	資 本 金	
				従 業 員 数

(業 種 一 覧)

0001	食料品製造業	0011	プラスチック製品製造業	0021	電子部品・デバイス製造業	0031	卸売・小売業
0002	飲料・たばこ・飼料製造業	0012	ゴム製品製造業	0022	輸送用機械器具製造業	0032	金融・保険業
0003	繊維工業 (0004を除く)	0013	なめし革・同製品・毛皮製造業	0023	精密機械器具製造業	0033	不動産業
0004	衣服・その他の繊維製品製造業	0014	窯業・土石製品製造業	0024	その他の製造業	0034	飲食店、宿泊業
0005	木材・木製品製造業(0006を除く)	0015	鉄鋼業	0025	農・林・水産業	0035	医療、福祉
0006	家具・装備品製造業	0016	非鉄金属製造業	0026	鉱業	0036	教育、学習支援業
0007	パルプ・紙・紙加工品製造業	0017	金属製品製造業	0027	建設業	0037	複合サービス事業
0008	印刷・同関連業	0018	一般機械器具製造業	0028	電気・ガス・熱供給・水道業	0038	その他サービス業
0009	化学工業	0019	電気機械器具製造業	0029	情報通信業	0039	公務
0010	石油製品・石炭製品製造業	0020	情報通信機械器具製造業	0030	運輸業	0040	分類不能の産業

(ご記入頂きました個人情報、研修生への連絡など研修目的以外には使用しません。)